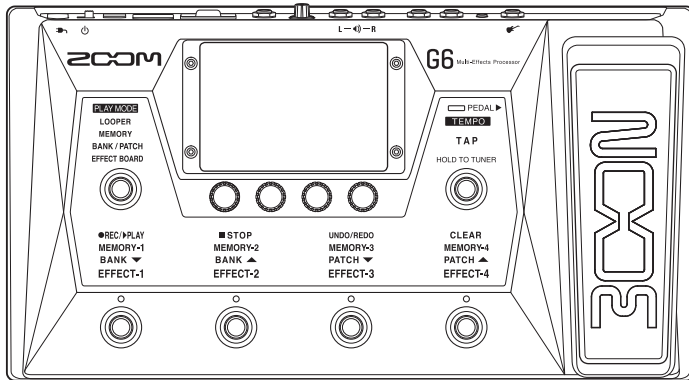


# G6

## Multi-Effects Processor



## クイックガイド

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください



オペレーションマニュアルは、ZOOMのWEBサイト ([www.zoom.jp/docs/g6](http://www.zoom.jp/docs/g6)) からダウンロードできます。このページには、PDF形式とePub形式のファイルがあります。PDFは、紙に印刷する場合やパソコンでの閲覧に向けたファイル形式です。ePubは、スマートフォンやタブレットでの閲覧に向けたファイル形式で電子書籍リーダーで読むことができます。

© 2021 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

Windows® は、Microsoft® 社の商標または登録商標です。Mac、iPadOS は、Apple Inc. の商標または登録商標です。

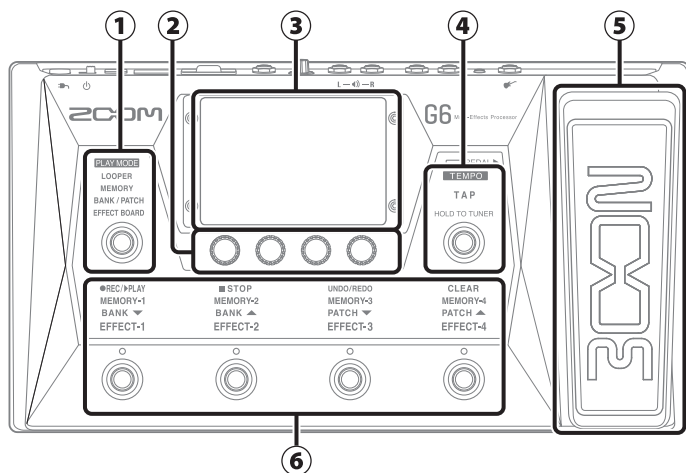
iOS は、米国をはじめとする国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用しています。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

## 各部の役割



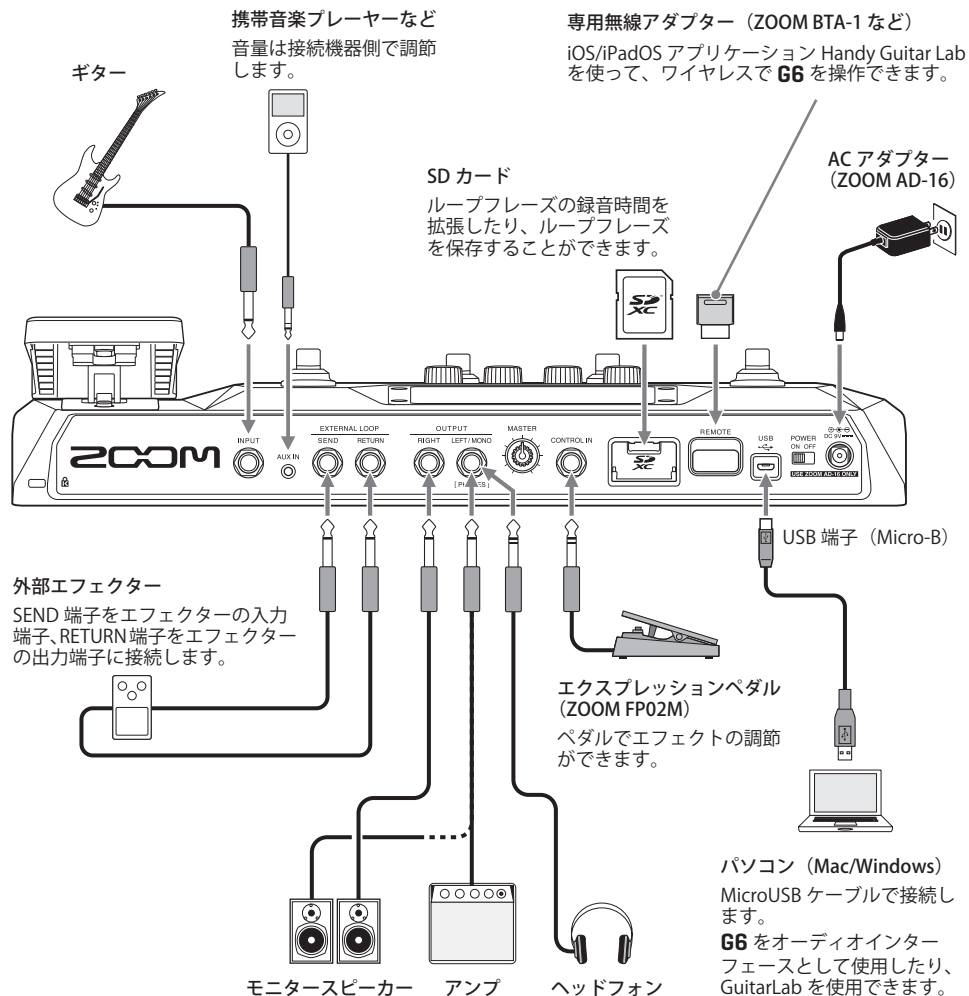
- ① **PLAY MODE 選択セクション**  
G6 の PLAY MODE を選択します (選択したモードが点灯します)。
- ② **パラメーターノブ**  
エフェクトのパラメーター調節、各種設定を行います。
- ③ **タッチスクリーン**  
パッチメモリーやバンクの選択、設定、G6 本体の設定などをタッチ操作で行えます。
- ④ **タップスイッチ**  
タップテンポの調節やチューナーの ON/OFF ができます。
- ⑤ **エクスペッションペダル**  
ペダルを使用して音量やワウ効果などを調節できます。
- ⑥ **フットスイッチ、フットスイッチ機能表示**  
パッチメモリーやバンクの選択、エフェクトの ON/OFF、ルーパーの操作ができます。フットスイッチで操作可能な機能が点灯します。

### ■ PLAY MODE について

G6 には 4 つの PLAY MODE があり、目的に応じて使い分けながら演奏します。

PLAY MODE	説明
<b>LOOPER</b>	タッチスクリーンにルーパー画面を表示し、フットスイッチでルーパーを操作できます。
<b>MEMORY</b>	タッチスクリーンにバンクとバンク内のパッチメモリーを表示し、フットスイッチでパッチメモリーを選択できます。
<b>BANK / PATCH</b>	タッチスクリーンにパッチメモリー名を大きく表示し、フットスイッチでバンク、パッチメモリーを選択できます。
<b>EFFECT BOARD</b>	タッチスクリーンにパッチメモリーで使用しているエフェクトを表示し、フットスイッチで各エフェクトを ON/OFF できます。

# 接続する



## HINT

パソコン用アプリケーション「Guitar Lab」を使用すると、パッチメモリー管理やエフェクトの編集・追加が可能です。「Guitar Lab」は ZOOM の WEB サイト (zoomcorp.com) からダウンロードできます。

iOS/iPadOS アプリケーション「Handy Guitar Lab」を使用すると、**G6** のリモートコントロールが可能です。「Handy Guitar Lab」は App Store からダウンロードできます。

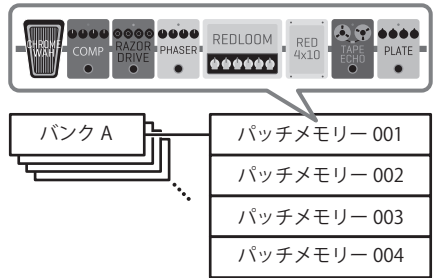
# メモリーの概念 (パッチメモリー／バンク)

## パッチメモリー

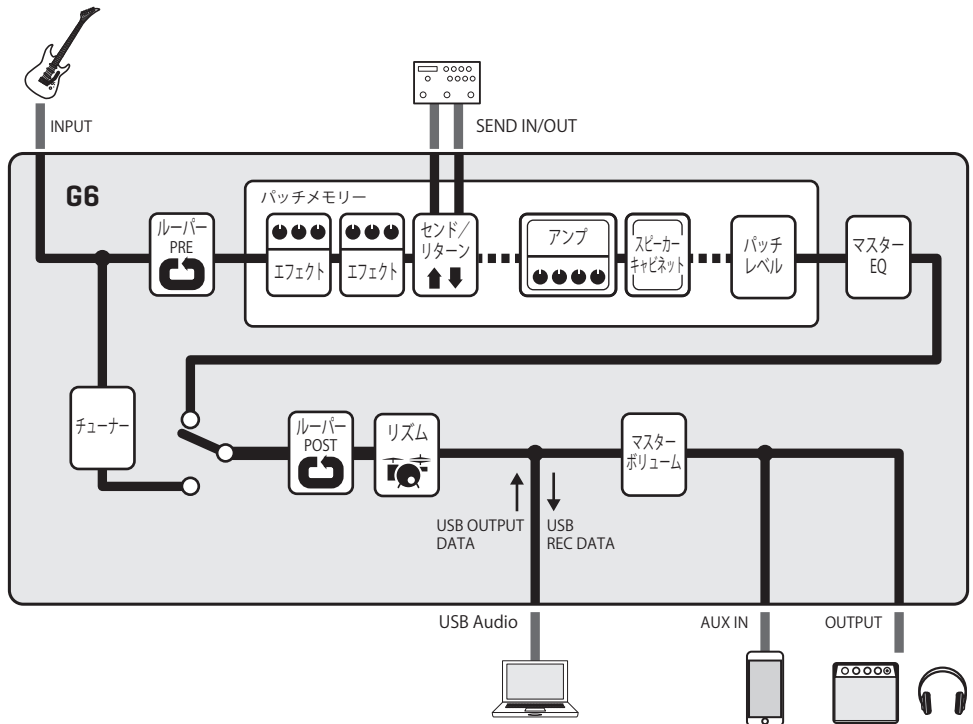
使用エフェクト、並び順、各エフェクトの ON/OFF やパラメーターの設定値を記録したものです。エフェクトの呼び出しや保存はパッチメモリー単位で行い、240 個のパッチメモリーを記録することができます。

## バンク

パッチメモリーを 4 個単位でひとまとめたものです。60 個のバンクを記録することができます。



# 信号の流れ



# タッチスクリーンの操作

全ての機能はメニュー画面でアイコンで配置され、タッチすることにより簡単に各機能にアクセスすることができます。

## ■メニュー画面を表示するには

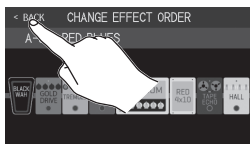
### PLAY MODE 画面表示中

ツールバーを下方へスワイプします。



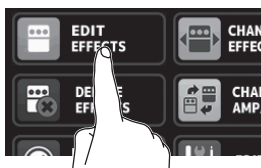
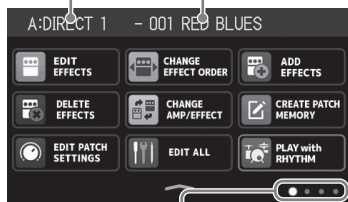
### 各設定画面表示中

< BACK を繰り返しタッチします。



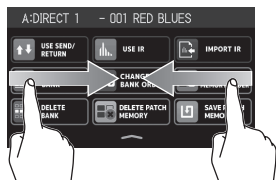
## ■メニュー画面の操作

選択中のバンク      選択中のパッチメモリー

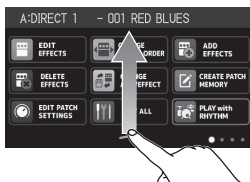


メニュー画面は4ページあり、現在表示されている画面の位置を示しています。

アイコンをタッチして設定/調節したい機能を選択します。アイコンをドラッグすると並び替えることができます。



前ページを表示：左端から右にスワイプ  
次ページを表示：右端から左にスワイプ

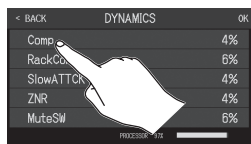


メニュー画面下部のバーを上方向にスワイプするとPLAY MODE画面に戻ります。

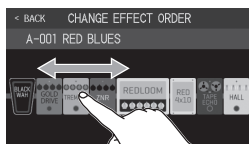
## ■各画面での操作

タッチやドラッグで操作を行います。

項目選択：タッチ




移動/調節：ドラッグ (タッチしたまま左右/上下に移動)



# 電源を入れる

1. アンプやモニタースピーカーの音量を最小にする

2.  を "ON" にする

G6 の電源が入り、タッチスクリーンにエフェクトボード画面が表示されます。

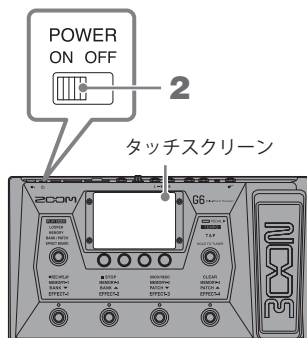
3. アンプやモニタースピーカーの音量を上げる

## NOTE

初期設定では ECO モードが "ON" に設定されており、操作が行われなまま 10 時間が経過すると、自動的に電源が切れます。ECO モードは "OFF" にすることもできます。

## HINT

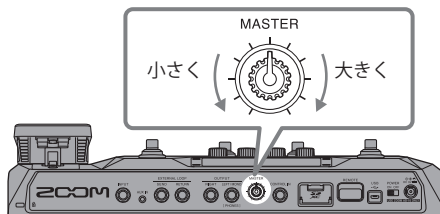
G6 の電源を入れると、前回電源 OFF 時の状態で立ち上がります。



# マスターレベル / EQ を調節する


■ マスターレベルを調節する

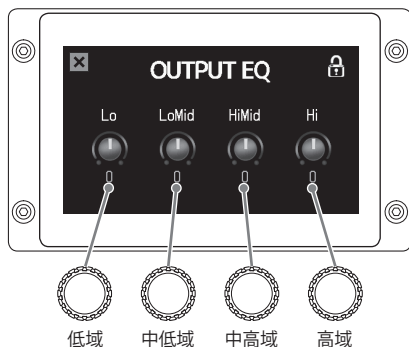
G6 から出力する音量を調節します。



■ マスター EQ を調節する

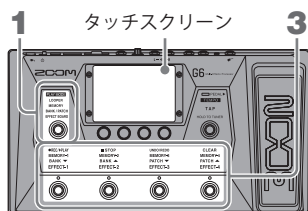
「MEMORY」「BANK/PATCH」「EFFECT BOARD」の各モード中に  を回すとマスター EQ 調節画面が表示されます。対応する  を回して出力音の音質を調節します。

画面右上  をタッチすると設定をロックすることができます。

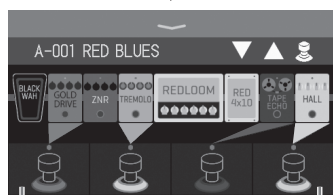


# エフェクトの ON/OFF を切り替えて演奏する

EFFECT BOARD モードではパッチメモリーで使用しているエフェクト／アンプがタッチスクリーンに表示され、フットスイッチでお好みのエフェクトを ON/OFF することができます。

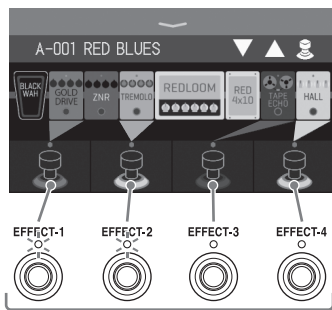


1. を繰り返し押しして **EFFECT BOARD** を選択する  
G6 が EFFECT BOARD モードになります。
2. 右上の をタッチしてから、フットスイッチで ON/OFF したいエフェクトをタッチする  
タッチしたエフェクトがフットスイッチに割り当てられます。



エフェクトが割り当てられるとフットスイッチの根元がカテゴリに応じた色に変わります。

3. フットスイッチを押して、エフェクトを ON/OFF する



エフェクト ON 時はインジケーターが点灯します。

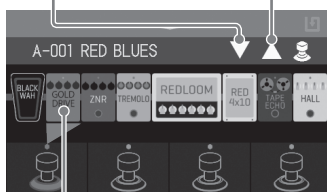
## NOTE

- エフェクトはタッチした順番に関係なく左詰めでフットスイッチに割り当てられます。
- すべてのフットスイッチにエフェクトが割り当てられている状態では、エフェクトをタッチしてもフットスイッチに割り当てられません。
- フットスイッチに割り当てられているエフェクトをタッチすると、割り当てを解除します。

## HINT

タッチスクリーンで以下の操作をすることもできます。

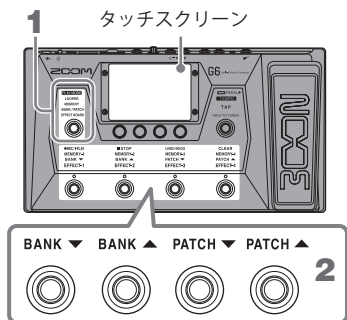
前のパッチメモリーを選択します。 次のパッチメモリーを選択します。



調節したいエフェクトをタッチするとエフェクト調節画面が表示されます。

## バンクとパッチメモリーを切り替えて演奏する

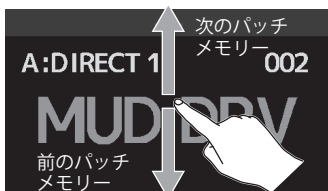
BANK/PATCH モードではパッチメモリー名を大きく表示し、タッチスクリーンをスワイプしてパッチメモリーを切り替えたり、フットスイッチでバンクとパッチメモリーを切り替えることができます。



1. を繰り返し押し続けて **BANK / PATCH** を選択する

G6 が BANK/PATCH モードになります。

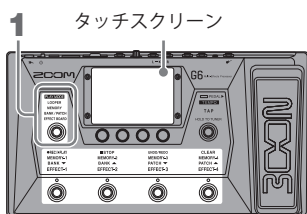
2. タッチスクリーンを上または下方向にスワイプしてパッチメモリーを選択する



フットスイッチでバンク、パッチメモリーを選択することもできます。

## 1つのバンクの中でパッチメモリーを切り替えて演奏する

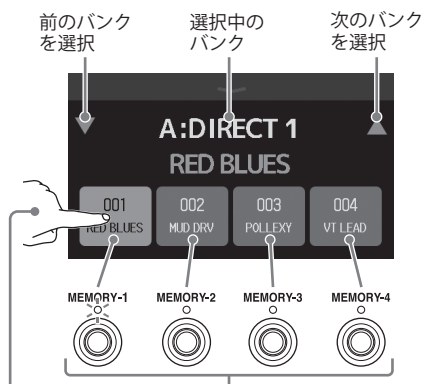
MEMORY モードではタッチスクリーンに選択中のバンク、バンク内の4つのパッチメモリーを表示し、バンク内のパッチメモリーをワンタッチで選択できます。



1. を繰り返し押し続けて **MEMORY** を選択する

G6 が MEMORY モードになります。

2. バンク、パッチメモリーを選択する



パッチメモリーをタッチ、またはフットスイッチを押してパッチメモリーを選択します。(選択したパッチメモリーがハイライトされ、選択中のインジケータが点灯します。)







# ルーパーに合わせて演奏する

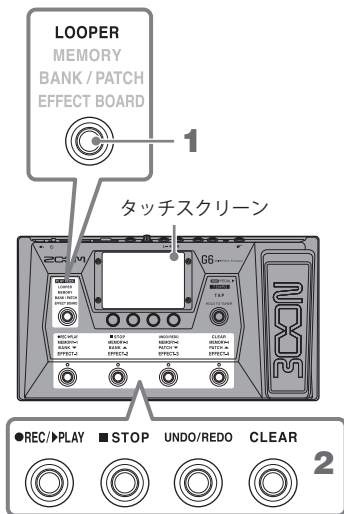
演奏したフレーズを録音して、最大でステレオ 45 秒のループフレーズを作ることができます。

## 1. を繰り返し押しして **LOOPER** を選択する

**G6** が LOOPER モードになります。

## 2. ルーパーを操作する

	<b>停止中に押す</b> フレーズ録音を開始します。フレーズが録音されている場合は、フレーズを再生します。
	<b>録音中に押す</b> 録音を終了してフレーズを再生します。
	<b>再生中に押す</b> 再生中のフレーズに重ねて録音します（オーバーダビング）。
	<b>録音中に押す</b> 録音をキャンセルします。
	<b>再生中に押す</b> 再生を停止します。
	最後に重ねて録音したフレーズを取り消します（UNDO）。もう一度押すと、取り消したフレーズを復活させます（REDO）。
	フレーズを削除します。



ルーパーの状態を表示します。

- READY：未録音
- REC：録音中
- PLAY：再生中
- STOP：再生停止中
- CLEAR：フレーズ削除
- OVERDUB：オーバーダビング中
- UNDO：最後に重ねて録音したフレーズを取り消し
- REDO：UNDO で取り消したフレーズの復活




タッチすると、ルーパーの設定画面を表示します。モノラル/ステレオの切り替え、停止方法、ルーパーの位置が設定できます。

ルーパーの音量を調節します。

録音時間を設定します。

### HINT

SD カードを使用すると録音時間の拡張/保存ができます。また、SD カードのフレーズを呼び出して再生/オーバーダブすることができます。

- **MANUAL**：  を押しして録音終了します。
- **♪ × 1 ~ 64**：四分音符単位で録音時間を調節します。

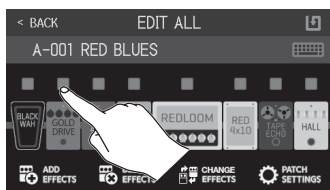
# エフェクトを ON/OFF・調節する

## ■エフェクトを ON/OFF する

1. メニュー画面で  をタッチする

タッチスクリーンにパッチメモリーの設定画面が表示されます。

2. ON/OFF するエフェクト上のインジケータをタッチする



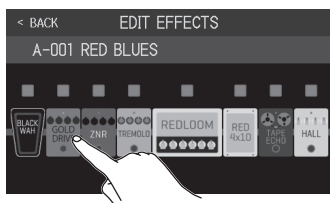
赤点灯が ON、消灯が OFF です。

## ■エフェクトを調節する


1. メニュー画面で  をタッチする

タッチスクリーンにエフェクトを選択する画面が表示されます。

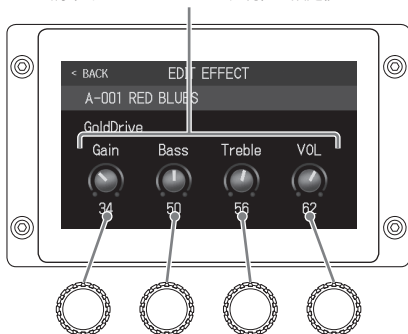
2. 調節したいエフェクトをタッチする



タッチスクリーンにエフェクト調節画面が表示されます。

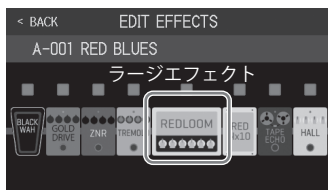
3.  を回してエフェクトのパラメータを調節する

調節できるパラメーター、現在の設定値



### NOTE

- ・オートセーブ機能を ON にすると、パッチメモリーの変更内容は自動的に保存されます（初期設定は ON です）。
- ・エフェクト調節画面で大きく表示されているものはラージエフェクトと呼び、エフェクト 2 つ分消費します。



ラージエフェクトはパラメーターが多いため設定画面を 2 ページ使用します。画面下部の ◀ または ▶ をタッチして画面ページを選択します。

### HINT

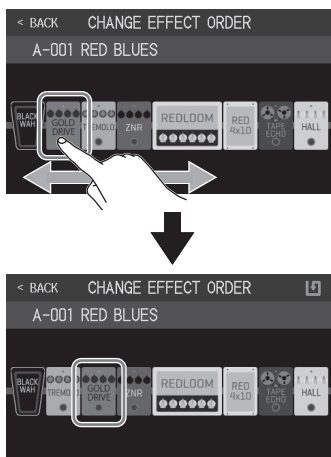
各エフェクトの説明は Guitar Lab で確認することができます。

## ■ エフェクトを並べ替える

1. メニュー画面で  をタッチする

タッチスクリーンにエフェクト並べ替え画面が表示されます。


2. 移動したいエフェクトをドラッグする  
エフェクトが移動します。

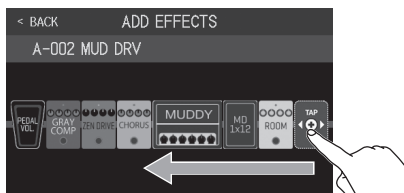


## ■ エフェクトを追加する


1. メニュー画面で  をタッチする


タッチスクリーンにエフェクト追加画面が表示されます。

2. エフェクトを追加したい位置に  をドラッグする



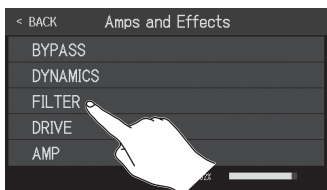
## NOTE

エフェクトを最大数使用している場合は、 は表示されません。

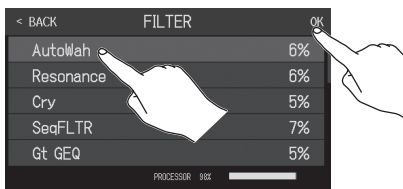
3.  をタッチする



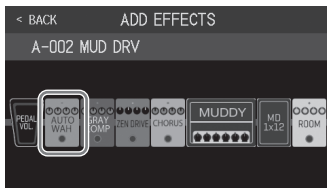
4. 選択したいカテゴリをタッチする



5. 選択したいエフェクトタイプをタッチ  
→ 「OK」をタッチする



エフェクトが追加されます。



## NOTE


**G6**では9個のエフェクトを自由に組み合わせることができますが、処理能力の限界を超えた場合には、タッチスクリーンに「PROCESS OVERFLOW」と表示され、エフェクトがバイパス状態になります。この状態を解除するには、いずれかのエフェクトを変更／削除してください。  
処理状況はカテゴリまたはエフェクトを選択する画面で確認できます。

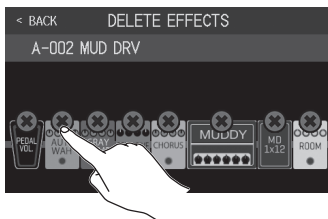


## ■ エフェクトを削除する

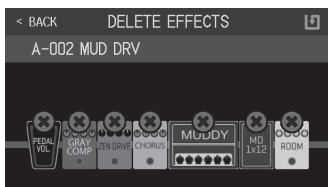
1. メニュー画面で  **DELETE EFFECTS** をタッチする

タッチスクリーンにエフェクト削除画面が表示されます。

2. 削除したいエフェクトの  をタッチする



エフェクトが削除されます。

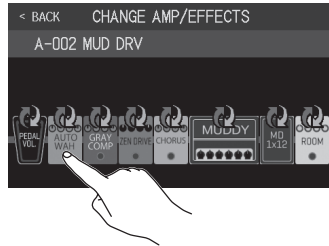


## ■ エフェクトを変更する

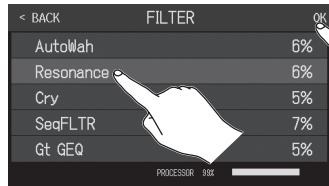
1. メニュー画面で  **CHANGE AMP/EFFECT** をタッチする

タッチスクリーンにアンプ／エフェクト変更画面が表示されます。

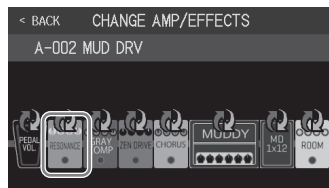
2. 変更したいエフェクトをタッチする



3. 選択したいエフェクトタイプをタッチ → 「OK」をタッチする



エフェクトが変更されます。




## HINT

- 他のカテゴリのエフェクトに変更する場合は、「BACK」をタッチしてカテゴリ選択した後にエフェクトを選択します。
- 各エフェクトの説明は Guitar Lab で確認することができます。

## チューナーを使用する

接続したギターのコーディングを行います。

1. メニュー画面で **USE TUNER** をタッチするか、

 を長押しする

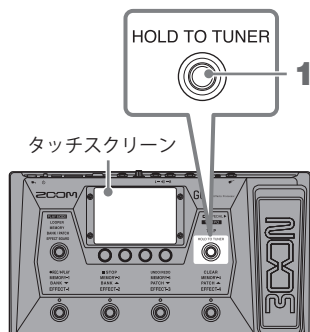
タッチスクリーンにチューナー画面が表示されます。

2. チューニングしたい弦を開放で弾き、ピッチを調整する

タッチすると音をミュートします。



チューナータイプと基準ピッチを表示します。タッチするとチューナーの設定画面が表示され、詳細設定を行うことができます。

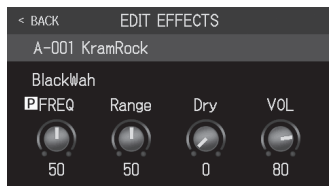


- 最寄りの音名とピッチのズレが表示されます。
- ピッチが合うと、左右のインジケータが緑に点灯します。
- 右または左にスワイプすると、違うタイプのチューナーを表示することができます。

## ペダルを使用する

PEDAL カテゴリのエフェクトがパッチメモリーに選択されている場合、エクプレッションペダルを操作してエフェクトのかかり方を変化させることができます。

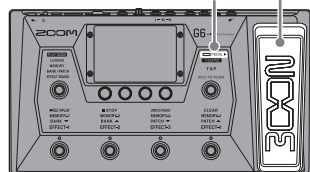
ペダル先端部を踏み込むと、ペダルエフェクトのON/OFFが切り換わります（ON時はペダルインジケータが点灯します）。



メニュー画面で **EDIT EFFECTS**

をタッチして表示されるエフェクト調節画面で PEDAL エフェクトをタッチすると、ペダルで調節できる効果を確認することができます。

エクプレッションペダル  
ペダルインジケータ



### HINT

外部ペダルを接続すると、PEDAL カテゴリから2種類のエフェクトを使用できます。

# リズムを使用する

内蔵されたリズムに合わせて演奏することができます。

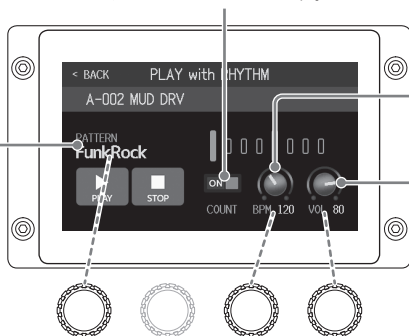
## 1. メニュー画面で **PLAY with RHYTHM** をタッチする

タッチスクリーンにリズム操作画面が表示されます。

## 2. リズム操作画面でリズムの設定をする

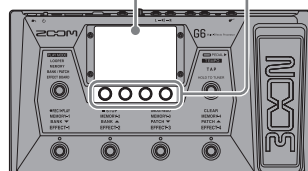
ルーパーのフレーズ録音時の  
カウントを ON/OFF します。

リストからリズム  
パターンを選択で  
きます。



タッチスクリーン

2



リズムのテンポを  
調節します。

リズムの音量を  
調節します。

パラメーターノブを回して操作する  
こともできます。

## 3. リズムを再生／停止する

- 再生する：  をタッチ
- 停止する：  をタッチ

## ■リズムパターン

No.	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beats1	4/4
3	8Beats2	4/4
4	8Beats3	4/4
5	16Beats1	4/4
6	16Beats2	4/4
7	16Beats3	4/4
8	Rock1	4/4
9	Rock2	4/4
10	Rock3	4/4
11	ROCKABLY	4/4
12	R'n'R	4/4
13	HardRock	4/4
14	HeavyMtl	4/4
15	MtlCore	4/4
16	Punk	4/4
17	FastPunk	4/4

No.	PatternName	TimSig
18	Emo	4/4
19	TomTomBt	4/4
20	Funk1	4/4
21	Funk2	4/4
22	FunkRock	4/4
23	JazzFunk	4/4
24	R&B1	4/4
25	R&B2	4/4
26	70's Soul	4/4
27	90's Soul	4/4
28	Motown	4/4
29	HipHop	4/4
30	Disco	4/4
31	Pop	4/4
32	PopRock	4/4
33	IndiePop	4/4
34	EuroPop	4/4

No.	PatternName	TimSig
35	NewWave	4/4
36	OneDrop	4/4
37	Steppers	4/4
38	Rockers	4/4
39	Ska	4/4
40	2nd Line	4/4
41	Country	4/4
42	Shuffle1	4/4
43	Shuffle2	4/4
44	Blues1	4/4
45	Blues2	4/4
46	Jazz1	4/4
47	Jazz2	4/4
48	Fusion	4/4
49	Swing1	4/4
50	Swing2	4/4
51	Bossa1	4/4

No.	PatternName	TimSig
52	Bossa2	4/4
53	Samba1	4/4
54	Samba2	4/4
55	Breaks1	4/4
56	Breaks2	4/4
57	Breaks3	4/4
58	12/8 Grv	12/8
59	Waltz	3/4
60	JzWaltz1	3/4
61	JzWaltz2	3/4
62	CtWaltz1	3/4
63	CtWaltz2	3/4
64	5/4 Grv	5/4
65	Metro3	3/4
66	Metro4	4/4
67	Metro5	5/4
68	Metro	

# 設定一覧

メニュー画面のアイコンをタッチして表示される機能の一覧です。

アイコン名	説明
EDIT EFFECTS	エフェクトのパラメーターを調節します。
CHANGE EFFECT ORDER	パッチメモリーのエフェクトを並び替えます。
ADD EFFECTS	パッチメモリーにエフェクトを追加します。
DELETE EFFECTS	パッチメモリーからエフェクトを削除します。
CHANGE AMP/EFFECT	パッチメモリーのエフェクト／アンプを変更します。
CREATE PATCH MEMORY	パッチメモリーを作成します。
EDIT PATCH SETTINGS	パッチメモリー名やパッチレベルの設定を行います。
EDIT ALL	パッチメモリーの全ての設定を行います。
PLAY with RHYTHM	リズムを使用します。
USE SEND/RETURN	SEND／リターンの設定を行います。
USE IR	インパルス・レスポンス（IR）を使用します。
IMPORT IR	インパルス・レスポンス（IR）データを読み込みます。
CREATE BANK	バンクを作成します。
CHANGE BANK ORDER	バンクの並び順を変更します。
CHANGE PATCH MEMORY ORDER	パッチメモリーの並び順を変更します。
DELETE BANK	バンクを削除します。
DELETE PATCH MEMORY	パッチメモリーを削除します。
SAVE PATCH MEMORY	パッチメモリーを保存します。
SET SYSTEM SETTINGS	システム設定の変更や確認を行います。
SET TEMPO	エフェクトやリズム、ルーパーで使用するテンポを設定します。
SET USB AUDIO	USB オーディオの設定を行います。
SET AUTO SAVE	オートセーブ機能の ON/OFF を切り替えます。
SET POWER/DISPLAY	タッチスクリーンの明るさを調節したり、ECO モードの ON/OFF を切り替えます。
SET PEDAL	ペダルの詳細設定を行います。
SET TUNER	チューナーの詳細設定を行います。
USE TUNER	チューナーを使用します。
SET OUTPUT EQ	出力音の音質を調節します。
PLAY MODE BANK/PATCH	タッチスクリーンにパッチメモリー名を大きく表示してパッチメモリーを選択します。
PLAY MODE EFFECT BOARD	タッチスクリーンにパッチメモリーで使用しているエフェクトを表示します。
PLAY MODE MEMORY	バンク内の4つのパッチメモリーをフットスイッチで選択できます。
PLAY MODE LOOPER	ルーパーを使用します。
SET PRESELECT	プリセレクト機能の ON/OFF を切り替えます。

各機能の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。



株式会社ズーム

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3  
zoomcorp.com